

## 2008年度（平成20年度）事業報告書

### 1、会務

(財)ソーシャルサービス協会理事会9回、評議員会4回行い事業を進めました。常務理事会を4回行い実務的にも充実し事業発展に向けた意思統一を行ってきました。新公益法人法の施行に基づき会計実務の充実するために、2007年度に坂根公認会計士と(株)会計協同の業務契約を結びました。がさらに今年度(株)会計協同と会計・経理業務委託契約を結びさらに各事業所の細部にわたって公益法人としての会計処理を行うよう努力しました。事業所に徹底させるため全国事業所長会計実務者会議、新規立ち上げ事業所実務者研修などにとりくんできました、そのほか公益法人としての正確な会務が行われるよう努めました。

### 2、事業概況

- (1) 事業収益全体は清掃事業、訪問介護収益の減少が大きな原因として前期比の91.9%となり減少しました。
- (2) 総合収支では約2265万円の赤字となり昨年を上回りました。
- (3) 事業収益に対する公益事業収益割合は昨年度59%が今年度60%と改善されました。
- (4) 収益事業による赤字額は総赤字額の34.6%となりました。
- (5) 公益事業費が総支出の62%となります。
- (6) 収支予算書において予算額から約1500万円の減となっているのは清掃委託額の減及び清掃現場の減少によって生じたものが主な原因となっています。予算作成時には正確に把握できずこのような結果となりました。

### 3、主な事業内容

#### (1) 清掃事業

日雇い労働者を雇用して行う事業として旭川事業所、横浜事業所、滋賀事業所、京都ワークセンター、田川事業所、若宮事業所などで公園清掃、除草、建物清掃の事業を行いました。事業高は約7500万円で昨年より約2500万円減少しました。

#### (2) 宿泊事業

東京(あさぎり荘、シルバーブリッジ、アイリスハート、東村山ソーシャルホーム、下里寮)、京都(ソーシャルホーム、京都市自立支援センター)の各事業所は、生活困窮者に対する宿泊事業を行いました。京都ワークセンターでは京都市から自立支援事業とホームレスの仕事を又京都府から「ホームレス等モデル事業」の委託を引き続き受け事業をおこないました。路上生活者への炊き出し衣類提供などのボランティア活動

も継続して実施しました。

事業高は 約2億8000万円ではほぼ昨年より約1500万円上回りました。

**(3) 介護保険法にもとづく介護事業**

2006年の介護保険改訂に伴い各事業所は事業運営において昨年と同じ厳しいものがありました。4箇所の事業所の中で赤字決算となりました。

**(4) 「貸室」などの管理・運営に関する事業**

基本財産の主たる会館である全日自労会館、ユニオンコーポで「貸室」事業を行いました。

**(5) その他事業 (IT 身障者職業訓練)**

岐阜事業所において職業訓練事業をおこないました。

2009年5月25日

以 上